

5. 施策別検証内容（施策検証シート）

まちの「だから」である「地域資源」を活かしながら、生みが主導となって取り組む事業による地域内経済構造の活性化と、既存の取り組みの拡大も含めた総用の創出をめざします。また、町内の企業の交流と連携を進め、更なる地域連携を進めます。

まちのだからで雇用を創る

- 「地域資源」を活用し、「地域資源」を学ぶ・見学・体験等、技術・知識を持つ人たちがつくる機会をもつて、創意と連携を図り、創意用に使います。
- 「地域資源」を活用し、「地域資源」を学ぶ・見学・体験等、技術・知識を持つ人たちがつくる機会をもつて、創意用に使います。
- 地元企業、商工会など連携を図り、商工会ともどつき、起業ができるよう支援をします。

施策名	1	施策内容	・ワンストップ窓口を設置し、商工会と連携のもと創意工夫にもどつき、起業ができるよう支援をします。 ・コミュニケーションビジネスなど、起業ができるよう支援をします。	施策・第2創業の促進
①重要業種評価指標 (KPI)				

指標名 基準値 (H25) 担当部署 直工賃工理 自県	【取り組み状況】			内部検証 ◎検証結果 コメント
	実績 実績 直工賃工理 自県	目標 直工賃工理 自県	達成率 直工賃工理 自県	
創意工場の受講者数	28人	28人	46.7%	B ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等を実施する必要があります。運営費は、商工会が負担する形で運営されています。 ① ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ② ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ③ ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ④ ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ⑤ ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。
② ・ワンストップ窓口を設置し、商工会と連携のもと創意工夫にもどつき、起業ができるよう支援をします。	60人 合計	28人 合計	46.7%	B ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ① ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ② ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ③ ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ④ ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ⑤ ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。
③ ・ワンストップ窓口を設置し、商工会ともどつき、起業ができるよう支援をします。	60人 合計	28人 合計	46.7%	B ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ① ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ② ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ③ ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ④ ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ⑤ ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。
④ ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。	60人 合計	28人 合計	46.7%	B ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ① ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ② ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ③ ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ④ ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ⑤ ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。
⑤ ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。	60人 合計	28人 合計	46.7%	B ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ① ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ② ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ③ ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ④ ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。 ⑤ ・商工会と連携して創意塾等を実施し、創意希望者に限り、商工会や支店等の運営を行っており、創意塾等の運営費用は、商工会が負担する形で運営されています。

まちの「だから」である「地域資源」を活かし、住民が主体となって取り組む創出をめざします。
まちの「だから」から雇用を創ります。
○「地域資源」を活用し、豊富な経験、技術、知識を持つ人がつながる機会をつくり、創業と雇用に結びつけます。
○農業などをして「地元資源」を育む、付加価値を生み出すことで、地域内雇用の拡大を図ります。

基本目標No.	基本目標名	施設内訳				施設名	施設内経済循環の推進	内部検証	外部検証	◎検証結果
		施設名	施設内経済循環の推進	取り組み状況	今後の取り組み					
2	・（一社）近江日野交流ネットワークによる農村生活体験と民泊の受け入れにより、地域経済の活性化を図ります。 ・まちぐるみで支援する中小企業等を聃とし地域内経済循環を推進します。	①重要業績評価指標（KPI）	民泊受入人数 3,789人 （H26）	生産・販売による経済波及効果 327,000千円	農村生活体験等 自営 直営	農村生活体験等 自営 直営	農村生活体験等 自営 直営	【取り組み状況】 ① 地域経済活性化のため、農村生活体験等による都市農村交流の取り組みを充実させ、全国でもトップレベルで満足度の高い体験を実現しました。特産品の販売・商品開発等の取り組みを始めた旅行会社・専門店等との提携により、地元資源を活用して地元会員への販売促進を進めました。② 生産・リゾームに対する地元商店・品券を軸とした地域内経済循環の推進を行いました。 施設	・農村生活体験等の本格型観光について、平成30年度は過去最高の受入予定であり、受入体制の整備や組織基盤の拡充などにより、農村交渉の意識なども高く、住民に農業生産者とも協力して取り組みを発展させ、地域研究部門等を通じて地元商品券を進める方針です。・生産・リゾーム・住宅リゾームの運営形態を確立するところに、ニーズに応じた要件等の見直しや検討を進めます。	・施設の取り組み状況に地域経済循環について言及せん。農村生活体験等の本格型観光について、地元商店等の内需もしくは外需に貢献していくのが示してくなどしてあるのが田舎の実績と生産者にも地内に継ぎつけて、地内に可能な事業を探ることを視野に入れてください。
3.29	3,900人 87.2%	340,000千円 320,000千円 94.1%	④ 基本目標達成までの状況 実施していること ・農村生活体験等の本格型観光において、地元商店等の積極的な利用のほか、団体による購入・販売等の取り組みを実現させることとともに、PR等に取り組みを進めた。商品券で助成した。・生産・リゾームに対しても地元会員に取り組みました。《実施できていないこと》 ・特にありません。	④ 《基本目標達成までの状況》 ・農村生活体験等の本格型観光において、地元商店等の積極的な利用のほか、団体による購入・販売等の取り組みを実現させることとともに、PR等に取り組みを進めた。商品券で助成した。・生産・リゾームに対しても地元会員に取り組みました。《実施できていないこと》 ・特にありません。	A	⑤ 《今後の課題》 ・行政主導による住宅リゾーム助成等による地内企業内経済循環の強化した地域内経済循環についても研究を進めます。				
H30	3,950人	345,000千円								
H31	4,000人	350,000千円								
目標値 (H31)	4,000人	3400人 85.0%	360,000千円 320,000千円 91.4%							

日野町くらし安心ひとづくり総合戦略
1 まろの「だから」である「地域資源」を活かし、生民が生み出すことによる地域内経済循環による地域内経済の活性化と、既存の取り組みの拡大も含めた雇用の創出をめざします。

基本目標 まろのだからで雇用を創る

- 「地域資源」を活用し、「地域資源」を豊富な経験、技術、知識を持つ人がつながる機会をつくり、創業など雇用に繋びつけます。
- 「地域資源」を活用して「地域資源」を発信することで、町内雇用の拡大をめざします。
- 地元企業などと連携する有効活用を生み出します。

施設名	概要	企業説明会・異業種間の交流促進		内部検証	外部検証
		取り組み状況	今後の取り組み		
新規進出企業数 (H29)	新規進出企業数 1社	企業・異業種間交流 1件	・農地平地先で進歩している工農業団地の運営をめざす。多くの企業説明会や商工会等によるPRを行います。	①	B
担当部署 商工観光課 自県	商工観光課 自県	商工観光課 自県	・未利用地の造成が進歩しているため、事業者や商工会、県企業共育を図ることもしていきます。また、工業団地への協同PRを行います。	②	
施設 (H29)		商工観光課 自県	・未利用地の造成が進歩しているため、事業者や商工会、県企業共育を図ることもしていきます。また、工業団地への協同PRを行います。	③	
2社(実計) H30	2社(実計) H31	2社(実計) H31	・未利用地の造成が進歩しているため、事業者や商工会、県企業共育を図ることもしていきます。また、工業団地への協同PRを行います。	④	
3社(実計) 目標 (H31)	3社(実計) H31	2社(実計) H31	・未利用地の造成が進歩しているため、事業者や商工会、県企業共育を図ることもしていきます。また、工業団地への協同PRを行います。	⑤	

1

まちの「だから」である「地域資源」を活かし、住民が生体などなって取り組む創業による地域内経済循環の活性化と、既存の取り組みの拡大も含めて総合的総出をめざします。

まちの「だから」である「地域資源」を活用し、「地場資源」を育む機会をつくり、創業と雇用に繋びつけます。また、町内の企業の交流と連携を進め、更なる地域経済の活性化をめざします。

4

魅力ある商店づくりの促進

・商工会による経営指導・相談の促進と経営基盤の強化や広報活動、魅力ある商店・商店街づくりと第三者への魅力発信を中心に後継者の育成を支援します。

①重要業種評価指標（KPI）

指標名	商工会員数	担当課題	実績	内部検証			外部検証
				目標	達成率	実績	
基本目標 まちの「だから」である「地域資源」を活用し、「地場資源」を育む機会をつくり、創業と雇用に繋びつけます。	544人	商工館光景	実績	98%	98%	98%	A
基本的方針 ○「地域資源」を育むし、住民が生体などなって取り組む創業による地域経済の活性化と、既存の取り組みの拡大も含めて総合的総出をめざします。	547人	商工館光景	実績	98.5%	98.5%	98.5%	A
施策内容 ・商工会による経営指導・相談の促進と経営基盤の強化や広報活動、魅力ある商店・商店街づくりと第三者への魅力発信を中心に後継者の育成を支援します。	549人	商工館光景	実績	98%	98%	98%	A
施策内容 ・商工会による経営指導・相談の促進と経営基盤の強化や広報活動、魅力ある商店・商店街づくりと第三者への魅力発信を中心に後継者の育成を支援します。	550人	商工館光景	実績	98%	98%	98%	A

卷之三

上卷

まちの「たから」である「地域資源」を活かし、住民が主体となって取り組みの拡大も含めた雇用の創出をめざします。また、町内の企業の交流と連携を進め、更なる地域活性化をめざします。

施策No.	施策名	農業経営の育成					
		施策内容			・担い手の育成・確保、後継者・新規就農者の育成に取り組み、認定農業者や農業組合法人の育成などで、農業の活性化を図ります。		
指揮名	人・農地プラン作成件数 (H26) 8件(新規)	①要鑑賞評価指標					
		目標値 (H26) 既往実績 件数	達成率 既往実績 件数	目標値 既往実績 件数	達成率 既往実績 件数	目標値 (H26) 既往実績 件数	達成率 既往実績 件数
H29	20件(新規)	20件(新規)	100.0%	20件(新規)	20件(新規)	100.0%	20件(新規)
H30	25件(新規)						
H31	30件(新規)						

18

まちの「だから」である「地域資源」を活かし、生みが主な体で取り組む事業による地域内経済循環の活性化など、既存の取り組みの拡大も含めた雇用の創出をめざします。また、町内の企業の交流と連携による地域内経済の活性化をめざします。

まちのだからで雇用を創る

○「地域資源」を活用して「地域資源」を経営、技術、知識を持った人がつながる機会をつくり、産業と雇用に繋げていきます。

○農業などの経営、技術、知識を生み出すことでアレンジド化、さらなる有効活用を生み出すことで雇用を創ります。

○元企業、商工会などで連携を図り情報を発信することによって雇用を創ります。

○元会員の方

As the name ECO2 clearly indicates, the system is based on the principle of the closed loop.

・消費者ニーズに合った製農物や特産品・多品目化を図り、
3答：「地産地消」の拡大による生産者の意識改革を図ります。

卷之三

まろの「これから」である「地域資源」を活かし、住民が主体となって取り組む創出をめざします。また、町内の企業の交流と連携を進め、異なる地域経済の活性化をめざします。

- 「世界資源」を適用し、製本資源を経営、技術、知識を伴ったへがつながる社会をつくり、創意と運用に鍵ひつけます。さらなる有効活用を生み出します。

基本目標	まちの「だから」である「地域資源」を活かし、生民が生み出すことで取り組む事業による地域内経済循環の活性化と、既存の取り組みの拡大も含めた雇用の創出をめざします。また、町内の企業との交流を通じて、「地域資源」を活用し、豊富な経験、技術、知識を持つ人材がつながる機会をつくり、創業と雇用に結びつけます。
基本的方針	○「地域資源」を活用し、豊富な経験、技術、知識を持つ人がつながる機会をつくり、創業と雇用に結びつけます。 ○農業などを通じて「地域資源」を活用し、加西直を活用して、町内雇用を発信するなどで、町内雇用の拡大を図ります。

施策内容	・新たな特産品として豚肉の利活用により販路の拡大を図ることにも、コミュニティビジネスへの取り組みを支援します。		
施策ID	8	施策名	豚肉の利活用を促進

指標名	①重要業績評価指標 (KPI)			内部検証 【取り組み状況】	外部検証 【今後の取り組み】	⑥達成 結果 コメント
	基準値 (H26) 担当部署 農林水産 部長室	目標値 15 社 農林水産 部長室	実現率 未達成 未達成			
レストラン・ホテルの取引数				・猪友会発志による「獣美恵堂」に対し、シジ工商品の真空包装機の導入を支援しました。 ・「獣美恵堂」メンバーは県内外イベントへの出店など主に日野産豚肉のPRに取り組んでいます。 ② 施設	・引き続き、獣美恵堂の主婦的な取り組みを支援します。 ・まだ、畜産販路が拡大できるようPRを行います。 ③	・シビ工場の活動が活発がしつかり、経営会議での連携を図り、商工会の起業や販路の拡大等の支援に力を入れてください。
畜肉の利活用を促進				④ 基本目標方 向での达 成度	・実施していること ① ・県主催の「野生獣の解体技術講習会」では、県からの依頼により、県内の獣医師等約30名が参加しました。 ② ・実施できていません。 ③ ・実施にあたる困難の解説が行われました。 ④ ・実施する機会が少なくて、獣肉が求められ、そこまであります。 ⑤ ・実施する機会が少なくて、獣肉が求められ、そのための設備投資や知識が求められます。	・シビ工場による畜産会や販賣会や農業振興のPRが主な活動です。 ・シジエクスポートチームが主にPRに取り組んでいます。 ⑥ ・獣肉の解体処理の確実な衛生管理を行つめるため、解体を図ります。
100.0%	19 社	19 社	100.0%			
H29.10月						
H30	20 社					
H31	20 社					
目標値 (H31)	20 社	19 社	95.0%			

日野町くらし安心ひづくり協会設置 基本目標	1	まちの「だから」である「地域資源」を活かし、生民が主体となる取り組みの拡大も含めた雇用の創出をめざします。
基本的方針	○「地域資源」を活用し、豊富な経験、技術、知識を持った人がつながる機会をつくり、創業と雇用を結びつけます。 ○農業などを通じて「地域資源」を活用し、更なる地域経済の活性化をめざします。	

施策内容	・地元企業および通勤圏内の近隣市町の求人情報や就職説明会などを把握し、若者等への情報発信と地元企業との交流により、就職を支援する総合的な相談窓口を整備します。		
施策目標	○若者等の就職相談窓口の整備		

指標名	若者等の就職相談件数 (H26)	①重要業績評価指標 (KPI)			内部検証 【取り組み状況】	外部検証 【今後の取り組み】	⑥検証 結果 コメント
		担当部署 自県	実績	基準			
事業課	0 件					・若者等就職相談窓口の整備に向け、滋賀県や先行自治体、おうみ若者ネットワーク、地元企業にヒアリング調査を行って結果をまとめ、県民や県議会など議論分析などを実施し、工芸会など設置団体に向けた講習会を開催します。	・地元企業に対する雇用状況・ニーズ調査を実施するところに取り組みます。また、ハローワークや労働局、商工会等の交渉団囲い・連携を図り、充実化した窓口の設置に向けて準備を進めます。
施設課	0 件					②	・若者等就職相談窓口の整備に向け、滋賀県や先行自治体、おうみ若者ネットワーク、地元企業にヒアリング調査を行って結果をまとめ、県民や県議会など議論分析などを実施し、工芸会など設置団体に向けた講習会を開催します。
企画課	0 件					③	・ハローワークなど関係機関の文部省報や県内企業の情報をホームページに掲載しました。近江地政労働対策連絡会へ地元企業の情報提供を行い、学校への就職説明会で情報発信しました。
経済課	0 件					④	・滋賀県内外の企業訪問や企業説明会などを実施してきましたが、企業のアレンジングを重視する考え方をして、日野高校で説明会を開催しました。若者等の理解度が底いままであります。
農林水産課	0 件					⑤	・《基本目標、基本的方向を踏まえて》 ・若者等の就職結果やヒアリング等の分析を行ない、内審を実施します。 ・日野高校が就職説明会で、いがいに地元企業に向けた講習会を開催します。
教育課	0 件					⑥	・《今後の課題》 ・若者等の就職相談窓口をめぐる課題です。 ・も大手有名企業の就職率を出し、地元雇用につなげていくかが課題です。
H29	3 件	0 件	0.0%				
H30	16 件						
H31	24 件						
目標値 (H31)	24 件	0 件	0.0%				

日野くらしまひとづくり総合戦略
まちの「だから」である「地域資源」を活かし、住民が主体となる地域経済の活性化と、既存の取り組みの拡大も含めた適用の創出をめざします。

基本目標
まちのこれからで運用を創る

- 「地域資源」を通じて「豊富な経験、技術、知識を持つ人々がつながる機会をつくり、創業など雇用に繋げます。
- 農業など、商工など連携する有効活用することで雇用を創ります。

施策内容
・高齢者の能力を活かした生きがいの実現と社会参加を促進します。

推進名 (H25)	① 要業績評価指標 (KPI)					内 部 檢 証	外 部 檢 証
	指標名 シルバー人材センター全員数	基準値 331 人	達成状況 目標	実績	達成率		
H29	375 人	339 人	90.4%	■実施していること	A	・運営会議や知識、経験を活かし、雇用の拡大につながるよう、シルバー人材センターの企画、対応支援を行いました。(経理)	・生きがいからうえ介護につながるうえ介護者をもつてお年寄りが大勢です。各種の取組を実施して、高齢者を対象とした各種講習会の開催や、高齢者向けの定期的会議を開催しました。(経理)
H30	390 人			■本目標 日本の「だから」である「地域資源」を活かし、住民が主体となる地域経済の活性化と、既存の取り組みの拡大も含めた適用の創出をめざします。			
H31	400 人			■本目標 (H31)			
	400 人	339 人	84.5%				

推進名 (H25)	② 取り組み状況					内 部 檢 証	外 部 檢 証
	指標名 シルバー人材センター全員数	基準値 331 人	達成状況 目標	実績	達成率		
			■実施していること				
			■本目標 日本の「だから」である「地域資源」を活かし、住民が主体となる地域経済の活性化と、既存の取り組みの拡大も含めた適用の創出をめざします。				
			■本目標 (H31)				

推進名 (H25)	③ 業績評価指標 (KPI)					内 部 檢 証	外 部 檢 証
	指標名 シルバー人材センター全員数	基準値 331 人	達成状況 目標	実績	達成率		
			■実施していること				
			■本目標 日本の「だから」である「地域資源」を活かし、住民が主体となる地域経済の活性化と、既存の取り組みの拡大も含めた適用の創出をめざします。				
			■本目標 (H31)				

まちの「だから」を活かし、日野の魅力をつくり、日野の魅力を伝えることで交流から移住・定住に結び付く、魅力あるまちをめざします。

基本目標 出会いと発見で人の流れを作る

○まちの「だから」である、電光音源・田舎体験等の多様な交流を通じ、まちの魅力と住民の魅力を醸成することで、観光客や町外の生入が日野町に魅力を持ち、住民との交流により安心が深まり、将来的に移住により定住を促進します。

施策内容	（一社）近江日野交流ネットワークによる農村生活体験と民泊の受入により、交流人口の拡大を図ります。さらに、近江日野町人の歓迎を活かしながら大学・企業等の研修受入に取り組みます。			
施策No.	施策名	概要	体験型観光の推進	

指標名	①重要業種評価指標（KPI-1）				内部検証	外部検証	コメント
	民泊受入人数	大学・企業等の研修受入人数	棚田ボランティア参加延べ人数	運送事業			
基準値 (H26)	3,789人	0人	150人				
担当部署	商工観光課 自然	商工観光課 自然	棚田ボランティア 運送事業				
施策							
H29	3,900人	87.2%	250人	519人	207.6%	240人	170人
H30	3,860人						
H31	4,000人						
目標値 (H31)	4,000人	3,400人	85.0%	500人	519人	103.8%	300人

①重要業種評価指標（KPI-1）	②取り組み状況	③今後の取り組み	④検証結果

・自然・環境、農林水産、伝統文化等の地域資源を活用して農村生活体験（農耕）により、さらなる交流人口の拡大を図るために、新たな受入体験等を図ります。また、引き続き、農村の魅力を発信していくため、近江日野町の先進的な農業や農業体験支援を、都市部やインバウンドの受入体制の充実化を目指します。	・（社）近江日野交流ネットワークの運営体制や受入体験の充実を図ります。また、引き続き、農村の魅力を発信するため、近江日野町の先進的な農業や農業体験支援を、都市部やインバウンドによる交流人口の拡大・企業等の企業等をはじめとする二つの把握・分析に努めます。	・日野の魅力を伝える交流から移住・定住に結び切れるような体験ができる、「主婦参画」等の活動を通じて、さらなる農村生活体験の高さを追求する二つの把握・分析を実現します。	・日野の移住・定住に結び切れるような体験ができる、「主婦参画」等の活動を通じて、さらなる農村生活体験の高さを追求する二つの把握・分析を実現します。
②	・近江日野町の先進的な農業や農業体験支援を、都市部やインバウンドの受入体制の充実化を目指すために、商工観光課にて研修受付キットを作成しました。	・「主婦参画」等の活動を通じて、さらなる農村生活体験の高さを追求する二つの把握・分析を実現します。	・「主婦参画」等の活動を通じて、さらなる農村生活体験の高さを追求する二つの把握・分析を実現します。
③	・近江日野町の先進的な農業や農業体験支援を、都市部やインバウンドの受入体制の充実化を目指すために、商工観光課にて研修受付キットを作成しました。	・「主婦参画」等の活動を通じて、さらなる農村生活体験の高さを追求する二つの把握・分析を実現します。	・「主婦参画」等の活動を通じて、さらなる農村生活体験の高さを追求する二つの把握・分析を実現します。
④	・研修受付キットを作成した大手・企業等に向けたPR活動や研修受付キット作成等に取り組みました。	・研修受付キットを作成した大手・企業等に向けたPR活動や研修受付キット作成等に取り組みました。	・研修受付キットを作成した大手・企業等に向けたPR活動や研修受付キット作成等に取り組みました。

⑤	・研修受付キットを作成した大手・企業等に向けたPR活動や研修受付キット作成等に取り組みました。	・研修受付キットを作成した大手・企業等に向けたPR活動や研修受付キット作成等に取り組みました。	・研修受付キットを作成した大手・企業等に向けたPR活動や研修受付キット作成等に取り組みました。
---	---	---	---

⑥検証結果	・運送事業や温泉旅館等の多様な交流を通じ、人と人との交流の活性化と住民の誇りの醸成が図られました。また、インバウンドの受入体制の充実化により、近江日野町の魅力を全国へと発信されました。	・運送事業や温泉旅館等の多様な交流を通じ、人と人との交流の活性化と住民の誇りの醸成が図られました。また、インバウンドの受入体制の充実化により、近江日野町の魅力を全国へと発信されました。	・運送事業や温泉旅館等の多様な交流を通じ、人と人との交流の活性化と住民の誇りの醸成が図られました。また、インバウンドの受入体制の充実化により、近江日野町の魅力を全国へと発信されました。
-------	--	--	--

⑦今後の課題	・運送事業や温泉旅館等の多様な交流を通じ、人と人との交流の活性化と住民の誇りの醸成が図られました。また、インバウンドの受入体制の充実化により、近江日野町の魅力を全国へと発信されました。	・運送事業や温泉旅館等の多様な交流を通じ、人と人との交流の活性化と住民の誇りの醸成が図られました。また、インバウンドの受入体制の充実化により、近江日野町の魅力を全国へと発信されました。	・運送事業や温泉旅館等の多様な交流を通じ、人と人との交流の活性化と住民の誇りの醸成が図られました。また、インバウンドの受入体制の充実化により、近江日野町の魅力を全国へと発信されました。
--------	--	--	--

⑧今後の課題	・運送事業や温泉旅館等の多様な交流を通じ、人と人との交流の活性化と住民の誇りの醸成が図られました。また、インバウンドの受入体制の充実化により、近江日野町の魅力を全国へと発信されました。	・運送事業や温泉旅館等の多様な交流を通じ、人と人との交流の活性化と住民の誇りの醸成が図られました。また、インバウンドの受入体制の充実化により、近江日野町の魅力を全国へと発信されました。	・運送事業や温泉旅館等の多様な交流を通じ、人と人との交流の活性化と住民の誇りの醸成が図られました。また、インバウンドの受入体制の充実化により、近江日野町の魅力を全国へと発信されました。
--------	--	--	--

⑨今後の課題	・運送事業や温泉旅館等の多様な交流を通じ、人と人との交流の活性化と住民の誇りの醸成が図られました。また、インバウンドの受入体制の充実化により、近江日野町の魅力を全国へと発信されました。	・運送事業や温泉旅館等の多様な交流を通じ、人と人との交流の活性化と住民の誇りの醸成が図られました。また、インバウンドの受入体制の充実化により、近江日野町の魅力を全国へと発信されました。	・運送事業や温泉旅館等の多様な交流を通じ、人と人との交流の活性化と住民の誇りの醸成が図られました。また、インバウンドの受入体制の充実化により、近江日野町の魅力を全国へと発信されました。
--------	--	--	--

基本目標	まちの「だから」を活かし、観光などで「人と人」の出会いの機会をつくり、日野の魅力を伝えることで交流から移住・定住に結び付く、魅力あるまちをめざします。																				
	○まちの「だから」である観光資源・田舎体験等の多様な交流を通じ、まちの魅力と住民の情けを醸成することで、観光客や町外の住人が日野町に関心を持ち、住民との交流により定住を図ります。 ○事業の拠点を囲むまちとして、日野町に生まれてよかったです。日野町への愛着を深め、将来の移住を育てていくことにより定住を促進します。 ○移住希望者の拠点に立ち、日野町での暮らしがうれしく、移住など定住につながるよう情報発信を行います。																				
施設内容	施設内容・遊観業公園ブルームの丘などの集客力がある観光資源と町内にある神社仏閣、城跡、祭りなどの伝統行事、町並などの歴史的文化資産を結び、観光ボランティアの養成、施設の整備などの観光客の受け入れ体制の整備																				
H29	20 人	16 人	80.0%																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">①重要業績評価指標 (KPI)</th> </tr> <tr> <th>指標名</th> <th>観光不ランティア数</th> <th>差異度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値</td> <td>18人</td> <td>基底</td> </tr> <tr> <td>担当部署</td> <td>商工観光課</td> <td>実績</td> </tr> <tr> <td>評定年</td> <td>自然</td> <td>達成率</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績</td> </tr> </tbody> </table>				①重要業績評価指標 (KPI)			指標名	観光不ランティア数	差異度	基準値	18人	基底	担当部署	商工観光課	実績	評定年	自然	達成率			実績
①重要業績評価指標 (KPI)																					
指標名	観光不ランティア数	差異度																			
基準値	18人	基底																			
担当部署	商工観光課	実績																			
評定年	自然	達成率																			
		実績																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">②取り組み状況</th> </tr> <tr> <th>内 部 檢 証</th> <th>外 部 檢 証</th> <th>コメント</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【取り組み状況】</td> <td>【今後の取り組み】</td> <td>◎検証結果</td> </tr> <tr> <td> ① 取り組み古い面立ちや寺社仏閣、祭り等の地元資源を活かした普段型観光推進の取り組みや、地方創生事業等による日野駅周辺の活性化を図りました。 ② 地域資源を活用して、日野駅周辺の駅前商業施設等による日野駅周辺の活性化を図りました。 ③ 地域資源を活用して、日野駅周辺の駅前商業施設等による日野駅周辺の活性化を図りました。 </td> <td> ④ 地域資源を活用して、日野駅周辺の駅前商業施設等による日野駅周辺の活性化を図りました。 ⑤ 地域資源を活用して、日野駅周辺の駅前商業施設等による日野駅周辺の活性化を図りました。 ⑥ 地域資源を活用して、日野駅周辺の駅前商業施設等による日野駅周辺の活性化を図りました。 </td> <td>A ・引き続き古い面立ちや寺社仏閣、祭り等の地元資源があまりには、町への要望が高く先につながるごとに取り組みをしてます。 ・運営など活発な取組組があまりには、町への要望が高く先につながるごとに取り組みをしてます。 ・運営など活発な取組組があまりには、町への要望が高く先につながるごとに取り組みをしてます。</td> </tr> </tbody> </table>				②取り組み状況			内 部 檢 証	外 部 檢 証	コメント	【取り組み状況】	【今後の取り組み】	◎検証結果	① 取り組み古い面立ちや寺社仏閣、祭り等の地元資源を活かした普段型観光推進の取り組みや、地方創生事業等による日野駅周辺の活性化を図りました。 ② 地域資源を活用して、日野駅周辺の駅前商業施設等による日野駅周辺の活性化を図りました。 ③ 地域資源を活用して、日野駅周辺の駅前商業施設等による日野駅周辺の活性化を図りました。	④ 地域資源を活用して、日野駅周辺の駅前商業施設等による日野駅周辺の活性化を図りました。 ⑤ 地域資源を活用して、日野駅周辺の駅前商業施設等による日野駅周辺の活性化を図りました。 ⑥ 地域資源を活用して、日野駅周辺の駅前商業施設等による日野駅周辺の活性化を図りました。	A ・引き続き古い面立ちや寺社仏閣、祭り等の地元資源があまりには、町への要望が高く先につながるごとに取り組みをしてます。 ・運営など活発な取組組があまりには、町への要望が高く先につながるごとに取り組みをしてます。 ・運営など活発な取組組があまりには、町への要望が高く先につながるごとに取り組みをしてます。						
②取り組み状況																					
内 部 檢 証	外 部 檢 証	コメント																			
【取り組み状況】	【今後の取り組み】	◎検証結果																			
① 取り組み古い面立ちや寺社仏閣、祭り等の地元資源を活かした普段型観光推進の取り組みや、地方創生事業等による日野駅周辺の活性化を図りました。 ② 地域資源を活用して、日野駅周辺の駅前商業施設等による日野駅周辺の活性化を図りました。 ③ 地域資源を活用して、日野駅周辺の駅前商業施設等による日野駅周辺の活性化を図りました。	④ 地域資源を活用して、日野駅周辺の駅前商業施設等による日野駅周辺の活性化を図りました。 ⑤ 地域資源を活用して、日野駅周辺の駅前商業施設等による日野駅周辺の活性化を図りました。 ⑥ 地域資源を活用して、日野駅周辺の駅前商業施設等による日野駅周辺の活性化を図りました。	A ・引き続き古い面立ちや寺社仏閣、祭り等の地元資源があまりには、町への要望が高く先につながるごとに取り組みをしてます。 ・運営など活発な取組組があまりには、町への要望が高く先につながるごとに取り組みをしてます。 ・運営など活発な取組組があまりには、町への要望が高く先につながるごとに取り組みをしてます。																			
H30	22 人																				
H31	23 人																				
目標額	23 人	16 人	69.6%																		

施 葉 檢 証 シ ー ト

2

まちの「だから」を活かし、観光などで「人と人」の出会いの機会をつくり、日野の魅力を發揮すること

基本目標 出会いと発見で人の流れを作る

まちの「だから」である観光資源・田舎体験等の多様な交流を通じ、まちの魅力と住民の誇りを醸成することで、観光客や町外の住人が日野町に関心を持ち、住民との交流によりさらに関心が深まり、将来の移住につながるような情報発信や
 基本的方針 ○まちの「だから」であります。
 ○住民に日野町の良さを伝えることで、日野町に生まれてよかったです、日野町への愛着を芽生えさせ、育てていくことにより定住を促進します。

施策内容 まちの「だから」を発信することで、日野の生き方や人情を伝えるとともに、「日野の大當番」を図ります。

施策化 まちの「だから」情報を発信することで、日野町による広がりを図ります。

施策内容 まちの「だから」を発見された「だから」をわかりやすく情報発信するとともに、「日野の大當番」を図ります。

施策化 まちの「だから」を発見された「だから」をわかりやすく情報発信するとともに、「日野の大當番」を図ります。

①主要業績評価指標 (KPI)

指標名	ホームページのアクセス件数	日野の「だから」情報発信の推進		
		日野大当番中間の登録件数	企画振興課	実績
基準値 （上2位）	1,757,532 件	0 人		
担当部署	企画振興課	実績	企画振興課	実績
H29	1,900,000 件	2,223,448 件	117.0%	250 人 0 人 0.0%
H30	1,950,000 件			400 人
H31	2,000,000 件			500 人
目標達成度 (H31)	2,000,000 件	2,223,448 件	111.2%	500 人 0 人 0.0%

内部検証

取り組み状況	今後の取り組み	外部検証	
		⑥検証結果	B
施設	・町史編さん事業や近江日野商人館で調査・発見された「だから」をわかりやすく情報発信するとともに、「日野の大當番」を図ります。 ・まちの「だから」を発見された「だから」をわかりやすく情報発信するとともに、「日野の大當番」を図ります。	・近江日野町あるさと館のHPの充実を図り、日野町の魅力を発信していくきます。 ・それそれのだからへのアクセス状況等把握し、各機関の能力を最大限を発揮していくための仲間を拡大していきます。 ・日野町者とも仲間を育むために、特に、内部の育成講習を行って情報を取扱うSNSのInstagramにて情報を配信でできるよう取り組みます。	・海外からの移住者のセンスを取り入れるなどの視点が必要です。自分たちで見たり、解説などをしてもらうべきだと持つべきだと思います。 ・SNSの発信は若い人に向かって運営し、向生などのか難易性をもつさい。 ・SNSの発信の仕方にだけではなく、どこから届くのかを書き組みを作った上で届けることを意識して下さい。
企画振興課	・町史編さん事業等で発見された「だから」について、見やすくなりやすくする「だから」に「日野のみならずまちの「だから」」のページが実現しました。それをそのまま見ることができます。 ・SNSによる「日野の大當番」の運営について、SNSその他の情報を探して研究したり、日野町にあつたSNSの発言方法の手法などを、フィーチャーして、フェイスブックグラムなのか、それの特徴を考慮して検討をしていきます。	・町史編さん事業等で発見された「だから」に「日野のみならずまちの「だから」」のページが実現されました。それをそのまま見ることができます。 ・SNSによる「日野の大當番」の運営について、SNSその他の情報を探して研究したり、日野町にあつたSNSの発言方法の手法などを、フィーチャーして、フェイスブックグラムなのか、それの特徴を考慮して検討をしていきます。	・基本目標、基本的な方針を踏まえて、基本目標や町外民への説明や日野町での暮らしの改善やイメージ向上等の施策はまちごとあります。 ・町の生涯学習等で取り組みます。 ・日野町で感じる移住者を引き寄せたり、魅力を自生年等で開拓してもらおうとするように取り組みます。 ・「移住・定住相談」や日野町での暮らしがイメージできること。 ・町の魅力や日野町での暮らしを発信していくことをめざします。

日野町くらし安らぎヒトづくり総合窓口

施 施 證 事 業 委 執 事

基本目標	2
------	---

まちの「だから」を活かし、観光などで「人と人」の出会いの機会をつくり、日野の魅力を伝えます。

基本目標	3
------	---

まちの「だから」である観光資源・田舎体験等の多様な交流を通じ、まちの魅力と住民の語りを醸成することで、観光客や町外の住人が日野町に関心を持ち、住民との交流によりさらに関心が深まり、将来的に住みに定めることができます。

事業の拡大を図ります。
○住民に生まれてよかったです。日野町に生きることで、日野町の食文化を伝えることで、日野町に生きる地域への愛着を育んで良かったです。住んで良かったです。
○住民が日野町に生きることで、日野町の暮らしを支援します。

施設内容	4
------	---

近江日野商店ふるさと館を既存の近江日野商店へ館およびまちなか観光ルートと結び、日野のまちなか観光ルートを確立するとともに、日野曳山祭りに関する展示会開催により、住民が日野の「だから」をより深く知り、魅力を伝えられるよう取り組みます。また、地産地消を中心とした伝統料理・食体験機会を開拓し、交流人口の拡大を図ります。

施設内容	5
------	---

・近江日野商店ふるさと館を既存の近江日野商店（近江日野薬店）と結び、日野のまちなか観光ルートを確立するとともに、日野曳山祭りに関する展示会開催により、住民が日野の「だから」をより深く知り、魅力を伝えます。

施設内容	6
------	---

・近江日野商店ふるさと館を既存の近江日野商店（近江日野薬店）と結び、日野曳山祭りに関する展示会開催により、住民が日野の「だから」をより深く知り、魅力を伝えます。

施設内容	7
------	---

・近江日野商店ふるさと館を既存の近江日野商店（近江日野薬店）と結び、日野曳山祭りに関する展示会開催により、住民が日野の「だから」をより深く知り、魅力を伝えます。

施設内容	8
------	---

・近江日野商店ふるさと館を既存の近江日野商店（近江日野薬店）と結び、日野曳山祭りに関する展示会開催により、住民が日野の「だから」をより深く知り、魅力を伝えます。

施設内容	9
------	---

・近江日野商店ふるさと館を既存の近江日野商店（近江日野薬店）と結び、日野曳山祭りに関する展示会開催により、住民が日野の「だから」をより深く知り、魅力を伝えます。

施設内容	10
------	----

・近江日野商店ふるさと館を既存の近江日野商店（近江日野薬店）と結び、日野曳山祭りに関する展示会開催により、住民が日野の「だから」をより深く知り、魅力を伝えます。

施設内容	11
------	----

・近江日野商店ふるさと館を既存の近江日野商店（近江日野薬店）と結び、日野曳山祭りに関する展示会開催により、住民が日野の「だから」をより深く知り、魅力を伝えます。

施設内容	12
------	----

・近江日野商店ふるさと館を既存の近江日野商店（近江日野薬店）と結び、日野曳山祭りに関する展示会開催により、住民が日野の「だから」をより深く知り、魅力を伝えます。

施設内容	13
------	----

・近江日野商店ふるさと館を既存の近江日野商店（近江日野薬店）と結び、日野曳山祭りに関する展示会開催により、住民が日野の「だから」をより深く知り、魅力を伝えます。

施設内容	14
------	----

・近江日野商店ふるさと館を既存の近江日野商店（近江日野薬店）と結び、日野曳山祭りに関する展示会開催により、住民が日野の「だから」をより深く知り、魅力を伝えます。

施設内容	15
------	----

・近江日野商店ふるさと館を既存の近江日野商店（近江日野薬店）と結び、日野曳山祭りに関する展示会開催により、住民が日野の「だから」をより深く知り、魅力を伝えます。

施設内容	16
------	----

・近江日野商店ふるさと館を既存の近江日野商店（近江日野薬店）と結び、日野曳山祭りに関する展示会開催により、住民が日野の「だから」をより深く知り、魅力を伝えます。

施設内容	17
------	----

・近江日野商店ふるさと館を既存の近江日野商店（近江日野薬店）と結び、日野曳山祭りに関する展示会開催により、住民が日野の「だから」をより深く知り、魅力を伝えます。

施設内容	18
------	----

・近江日野商店ふるさと館を既存の近江日野商店（近江日野薬店）と結び、日野曳山祭りに関する展示会開催により、住民が日野の「だから」をより深く知り、魅力を伝えます。

施設内容	19
------	----

・近江日野商店ふるさと館を既存の近江日野商店（近江日野薬店）と結び、日野曳山祭りに関する展示会開催により、住民が日野の「だから」をより深く知り、魅力を伝えます。

施設内容	20
------	----

・近江日野商店ふるさと館を既存の近江日野商店（近江日野薬店）と結び、日野曳山祭りに関する展示会開催により、住民が日野の「だから」をより深く知り、魅力を伝えます。

施設内容	21
------	----

・近江日野商店ふるさと館を既存の近江日野商店（近江日野薬店）と結び、日野曳山祭りに関する展示会開催により、住民が日野の「だから」をより深く知り、魅力を伝えます。

課題項目	2
基本目標	出会いと発見で人の流れを作る
事業の核心を囲む	○まちの「から」である観光資源・田舎体験等の多様な交流を運営する事で、観光客や町外の住人が白野町に魅力を持ち、住民との交流によりまちが深まり、町外の移住につながるような情報発信や
基本的方向	○住民に白野町の良さを伝えることで、白野町に生まれてよかった、生んで良かった、住んで良かった、生んで良かったと感じる地域への愛着を育成させ、育てていくことにより定住を促進します。

生涯学習の機会の充実

生涯学習の機会をはじめとする社会教育施設において、入門的な学級・講座の開設等により、幅広い層を対象とした学習活動を促進します。

施設名	施設名	①重要業績評価指標 (KPI)		内部検証	外部検証	⑥検証結果
		基準値	達成度			
生涯学習受講者数 (H25)	生涯学習受講者数 目標	117 人	達成度高	①	④	・生きがいなどしている ・生きがい活動が他の者とのつながりをもち、自分のつながりをもつて、その仕事や経験などを語ります。その仕事は、公民館などSNSなどでの情報伝達が主ですが、よく利用する学び」と「高齢者に直接伝達するように、次世代に伝える技術・知識を記載してください」と「地域の興味」「についての興味」について記載をしてください。
生涯学習受講者数 (H26)	生涯学習受講者数 目標	160 人	達成度高	②	④	・地域住民の学びに対する要望に対するニーズを抱きながら、公民館ではそのニーズを抱きながら、地域住民との交流や情報交換に把腰とする。また、生徒は、地域住民との交流や情報交換を実現するに努めます。
生涯学習受講者数 (H27)	生涯学習受講者数 目標	180 人	達成度高	③	④	・地域住民の学びに対する要望に対するニーズを抱きながら、公民館ではそのニーズを抱きながら、地域住民との交流や情報交換に把腰とする。また、生徒は、地域住民との交流や情報交換を実現するに努めます。
生涯学習受講者数 (H28)	生涯学習受講者数 目標	112.5% 160 人	達成度高	④	④	・地域住民の学びに対する要望に対するニーズを抱きながら、公民館ではそのニーズを抱きながら、地域住民との交流や情報交換に把腰とする。また、生徒は、地域住民との交流や情報交換を実現するに努めます。
生涯学習受講者数 (H29)	生涯学習受講者数 目標	180 人	達成度高	⑤	④	・地域住民の学びに対する要望に対するニーズを抱きながら、公民館ではそのニーズを抱きながら、地域住民との交流や情報交換に把腰とする。また、生徒は、地域住民との交流や情報交換を実現するに努めます。
生涯学習受講者数 (H30)	生涯学習受講者数 目標	180 人	達成度高	⑥	⑥	・地域住民の学びに対する要望に対するニーズを抱きながら、公民館ではそのニーズを抱きながら、地域住民との交流や情報交換に把腰とする。また、生徒は、地域住民との交流や情報交換を実現するに努めます。
生涯学習受講者数 (H31)	生涯学習受講者数 目標	200 人	達成度高	⑦	⑦	・地域住民の学びに対する要望に対するニーズを抱きながら、公民館ではそのニーズを抱きながら、地域住民との交流や情報交換に把腰とする。また、生徒は、地域住民との交流や情報交換を実現するに努めます。
生涯学習受講者数 (H31)	生涯学習受講者数 目標	200 人	達成度高	⑧	⑧	・地域住民の学びに対する要望に対するニーズを抱きながら、公民館ではそのニーズを抱きながら、地域住民との交流や情報交換に把腰とする。また、生徒は、地域住民との交流や情報交換を実現するに努めます。

基本目標	施設名	施設内容	まちの「だから」を活かし、観光などで「人と人」の出会いの機会をつくり、日野の魅力を伝えることで交流から移住定住に結び行く、魅力あるまちをめざします。	
			外部検証	内部検証
出会いと差見で人の流れを作る	H29	・まちの「だから」である観光資源・田舎体験等の多様な交流を通じ、まちの魅力と住民の誇りを感じることで、観光客や町外の住人が日野町に関心を持ち、住民との交流によりさらに関心が深まり、将来の移住につながるような情報発信や ○生民に日野町の良さを伝えることで、日野町に生まれてよかったと思える地域への愛着を芽生えさせ、育てていくことにより定住を促進します。 ○移住希望者の拠点に立ち、日野町での暮らし方がいよいよ便利活用など情報発信を図ります。	・総合的な窓口の活動実績 が明らかになるようまちの魅力を発信した結果として電話等によるKPIの設定をしてください。	【取り組み状況】 ・今後の取り組み 【今後の取り組み】 ・今後も、空き家賃以外の町の子育て制度等の情報も収集し、日野町で暮らしたいという人向けの情報発信の強化をしてまいります。 ・引き続き、移住・定住・定住支援等の受け入れ体制の充実のほか、アフターフォローが図れるよう働きかけを行います。 ③ ・引き続き、定住相談窓口の啓発を進めます。 ・明るい、明るい、明るい人の取扱いに心掛けます。 ・相談業務の見直しと組み立てを行います。 ・データベースに合った仕組みと、制度利用者の組み立てを行います。 ② ・データ的な定住相談窓口として機能を発揮するため、定住相談窓口およびハローワークからのお求職情報資料を窓口に設置します。 ・相談者等が空き家業に付随する課題を取り上げ、仕組みを構築しました。
基本目標	定住に関する総合的な相談窓口を整備します。	施設名	外部評価指標（KPI）	内部評価指標（KPI）
基準値	10件	担当部署	企画課 自衛隊 消防署 警備 施設課 農政課 安全部	定住に該する申込件数 ※H25 10件
目標値	7件	施設相談窓口の整備	施設相談窓口の整備	定住相談窓口の整備
実績	7件	施設相談窓口の整備	定住相談窓口の整備	定住相談窓口の整備
基本目標	まちの「だから」を活かし、観光などで「人と人」の出会いの機会をつくり、日野の魅力を伝えることで交流から移住定住に結び行く、魅力あるまちをめざします。	施設名	外部評価指標（KPI）	内部評価指標（KPI）
基準値	60件	担当部署	企画課 自衛隊 消防署 警備 施設課 農政課 安全部	定住に該する申込件数 ※H29 31件
目標値	60件	施設相談窓口の整備	定住相談窓口の整備	定住相談窓口の整備
実績	60件	施設相談窓口の整備	定住相談窓口の整備	定住相談窓口の整備
基本目標	まちの「だから」である観光資源・田舎体験等の多様な交流を通じ、まちの魅力と住民の誇りを感じることで、観光客や町外の住人が日野町に関心を持ち、住民との交流によりさらに関心が深まり、将来の移住につながるような情報発信や ○生民に日野町の良さを伝えることで、日野町に生まれてよかったと思える地域への愛着を芽生えさせ、育てていくことにより定住を促進します。 ○移住希望者の拠点に立ち、日野町での暮らし方がいよいよ便利活用など情報発信を図ります。	施設名	外部評価指標（KPI）	内部評価指標（KPI）
基準値	80件	担当部署	企画課 自衛隊 消防署 警備 施設課 農政課 安全部	定住に該する申込件数 ※H30 80件
目標値	100件	施設相談窓口の整備	定住相談窓口の整備	定住相談窓口の整備
実績	100件	施設相談窓口の整備	定住相談窓口の整備	定住相談窓口の整備
基本目標	まちの「だから」を活かし、観光などで「人と人」の出会いの機会をつくり、日野の魅力を伝えることで交流から移住定住に結び行く、魅力あるまちをめざします。	施設名	外部評価指標（KPI）	内部評価指標（KPI）
基準値	100件	担当部署	企画課 自衛隊 消防署 警備 施設課 農政課 安全部	定住に該する申込件数 ※H31 100件
目標値	100件	施設相談窓口の整備	定住相談窓口の整備	定住相談窓口の整備
実績	100件	施設相談窓口の整備	定住相談窓口の整備	定住相談窓口の整備

まちの「だから」を活かし、観光などで「人と人」の機会をつくり、日野の魅力を伝えることで交流から移住・定住に結び付く、魅力あるまちをめざします。

基本目標	出会いと絆で人の流れを作る
------	---------------

- まちの「だから」である観光資源・田舎体験等の多様な交流を通じ、まちの魅力と住民の誇りを醸成することで、観光客や町外の住人が日野町に関心を持ち、住民との交流により深まり、将来の移住につながるような情報発信や事業の拡大を図ります。
- 住民生産者点に立ち、日野町の暮らしに対する支援を育んでいくことにより定住を促進します。
- 移住希望地や空き地等が、移住して定住につながるよう利用する。

施策No.	施策名	空き家を活用した定住促進
8	施設内 容	・空き家情報を周知を図り、定住に結び付けていくために、移住者の実態を実施するににより、空き家の実態及び管理状況を把握し、空き家の登録制度を推進します。 ・町内外における空き家制度の周知を図り、施設内 容

指標名	空き家情報登録制度での移住・定住者数 (H29)	①重要業績評価指標 (KPI)			内部検証 【取り組みが況】	外部検証 【今後の取り組み】	コメント ⑥検証 結果
		企画実現度	実績	達成度			
担当部署	企画部農業課 自然	自原	澤邑重	自原	達成度	達成度	A
					②	・空き家登録制度について、公道は団法人滋賀県モビリティ推進会の会員は団体会員（町内）との協議により、仲介業者との協議により、専門的な協議を行います。 ・公道は団法人滋賀県モビリティ推進会へと見直しがあります。 ・専門的な協議を行った前に、空き家の活用されるよう、自治会等へ働きかけました。 ・当制度のPRも努めました。	・新しく制度拡大した空き家・空き地情報登録制度の周知と制度利用について、行政機関や自治会に働きかけています。 ・登録制度の周知と制度利用について、地元自治会に働きかけています。 ・滋賀県モビリティ推進会へと見直しました。
					施策	③	・新規保全につながった住民の定住促進につながった取り組みを行ってきました。 ・移住者、受け入れ地域の双方の相互通報の元に、尾山地のよいコミュニケーションにより、尾山地に安心して暮らす住民との連絡で進めてきました。 ・移住者、受け入れ地域の双方の相互通報の元に、尾山地のよいコミュニケーションにより、尾山地に安心して暮らす住民との連絡で進めてきました。
H29	120 人(※) 127 人(※)	105.8%					
H30	135 人(※)						
H31	150 人(※)						
自原 (H31)	150 人(※) 127 人(※)	84.7%					

基本目標	2	まちの「だから」を活かし、観光などで「人と人」の出会いの機会をつくり、日野の魅力を伝えることで交流から移住・定住に結び行く、能力あるまちをめざします。
基本目標	出会いと差別で人の流れを作れる	まちの「だから」である観光資源・田舎体験等の多様な交流を通じ、まちの魅力と住民の誇りを醸成することで、観光客や町外の住人が日野町に関心を持ち、住民との交流によりさらに関心が深まり、将来の移住につながるような情報発信や事業の拡大を図ります。
基本的方針	○ 住民に喜ばれる地域として、日野町に生まれ育ったと思える地域への愛着を育てていくことにより定住を促進します。 ○ 住民が喜ぶ点に立ち、日野町へ移住してくるよう情報発信と支援の充実を図ります。	まちの「だから」である観光資源・田舎体験等の多様な交流を通じた、住んで良かったと思える地域への愛着を育てていくことにより定住を促進します。
施策No.	9	施設内容 ・町内における空き地等を利用し、土地所有者と利用希望者をつなぐことにより、移住と定住を促進します。
①重要業績評価指標（KPI）		
指標名	空き地待機登録制度での移住・定住者数	内部検証
基準値	(H29) 0人(3%)	外部検証
担当部署	企画部農林課 自作	① 【取り組み状況】 公法社団法人滋賀県宅地建物取引業協会会員業者(町内)との協議により、空き地の運営し、空き地の確保と利活用を進めます。また地盤や登録物件の審査等についても、他の調査課とも連携して取り組みます。
担当部署	企画部農林課 空地	② 公法社団法人滋賀県宅地建物取引業協会会員業者(町内)との協議により、空き地の運営し、空き地の確保と利活用を進めます。また地盤や登録物件の審査等についても、他の調査課とも連携して取り組みます。
担当部署	企画部農林課 空地	③ 公法社団法人滋賀県宅地建物取引業協会会員業者(町内)との協議により、空き地の運営し、空き地の確保と利活用を進めます。また地盤や登録物件の審査等についても、他の調査課とも連携して取り組みます。
指標名	空き地待機登録制度での移住・定住者数	④ 【取り組み状況】 公法社団法人滋賀県宅地建物取引業協会会員業者(町内)との協議により、空き地の運営し、空き地の確保と利活用を進めます。また地盤や登録物件の審査等についても、他の調査課とも連携して取り組みます。
基準値	(H29) 20人(3%) ○ 人計 0 人計 0.0%	⑤ 【取り組み状況】 公法社団法人滋賀県宅地建物取引業協会会員業者(町内)との協議により、空き地の運営し、空き地の確保と利活用を進めます。また地盤や登録物件の審査等についても、他の調査課とも連携して取り組みます。
指標名	空き地待機登録制度での移住・定住者数	⑥ 【取り組み状況】 公法社団法人滋賀県宅地建物取引業協会会員業者(町内)との協議により、空き地の運営し、空き地の確保と利活用を進めます。また地盤や登録物件の審査等についても、他の調査課とも連携して取り組みます。
基準値	(H30) 35人(3%) ○ 人計 50 人計 0.0%	⑦ 【取り組み状況】 公法社団法人滋賀県宅地建物取引業協会会員業者(町内)との協議により、空き地の運営し、空き地の確保と利活用を進めます。また地盤や登録物件の審査等についても、他の調査課とも連携して取り組みます。
指標名	空き地待機登録制度での移住・定住者数	⑧ 【取り組み状況】 公法社団法人滋賀県宅地建物取引業協会会員業者(町内)との協議により、空き地の運営し、空き地の確保と利活用を進めます。また地盤や登録物件の審査等についても、他の調査課とも連携して取り組みます。
基準値	(H31) 50人(3%) ○ 人計 50 人計 0.0%	⑨ 【取り組み状況】 公法社団法人滋賀県宅地建物取引業協会会員業者(町内)との協議により、空き地の運営し、空き地の確保と利活用を進めます。また地盤や登録物件の審査等についても、他の調査課とも連携して取り組みます。

まちの「だから」を活かし、観光などで「人どん」の出会いの機会をつくり、日野の魅力を伝えることで交流から移住・定住に結び付く、魅力あるまちをめざします。

2

基本目標 出会いと発見で人の流れを作る

まちの「だから」である観光資源・田舎体験等の多様な交流を通じ、まちの魅力と住民の誇りを醸成することで、観光客や町外の住人が日野町に関心を持ち、住民との交流によりさらに関心が深まり、将来の移住につながるよう情報発信や事業の拡大を図ります。

まちの「だから」である観光資源・田舎体験等の多様な交流を通じ、まちの魅力と住民の誇りを持ち、日野町に生まれてよかった、住んで良かったと思える地域への愛着を芽生えさせ、育していくことにより定住を促進します。

まちの「だから」である観光資源や田舎の特徴を伝えることで、日野町に生まれてよかった、住んで良かったと思える地域への愛着を芽生えさせ、育していくことにより定住を促進します。

まちの「だから」である観光資源や田舎の特徴を伝えることで、日野町に生まれてよかった、住んで良かったと思える地域への愛着を芽生えさせ、育していくことにより定住を促進します。

まちの「だから」を活かし、観光などで「人どん」の出会いの機会をつくり、日野の魅力を伝えることで交流から移住・定住に結び付く、魅力あるまちをめざします。

施設内容 施設名 施設名

施設内容・スポーツイベントや各種事業を開催することでも、ニューススポーツの普及と拡大により、さまざまな人がスポーツに親しめる可能性を広げ、参加者の拡大を図ります。

施設名	施設名	施設名	①重要業績評価指標 (KPI)			内部検証	外部検証	◎検証結果
			みんなのスポーツ広場参加者へ入数 （上25）	生涯学習課 （目標）	生涯学習課 （達成）			
H29	1,600 人	1,423 人	83.6%	目標	実績	目標	実績	B
H30	1,800 人							
H31	2,000 人							
目標 (H31)	2,000 人	1,423 人	71.2%					